

SHARP[®]

Teams コネクターガイド

もくじ

本書の記載内容について	2
Teamsコネクターを使用する前に.....	3
Teamsコネクターを使用する	5

本書の記載内容について

このガイドでは、Microsoft社のMicrosoft 365アカウントを使用し、「Microsoft Teams」と複合機を連携して、スキャンデータのアップロードやファイルのプリントなど行う「Teamsコネクター」について説明します。

お願い

- このガイドではこの製品をご使用いただくにあたり、導入者および利用者がお使いのコンピューターや Web ブラウザーについて実用的な知識を持っていることを想定して説明しています。
- OS（オペレーティングシステム）やWebブラウザに関する事柄については、必要に応じてOSやWebブラウザのガイドまたはヘルプ機能を参照してください。
- このガイドは内容について十分注意し作成しておりますが、万一ご使用中にご不審な点・お気付きのことがありましたら、複合機に付属のスタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店、または複合機に付属のスタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様もしくは第三者がこの製品および別売品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

ご注意

- このガイドの内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することを禁止します。
- このガイドの内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

本文中で説明しているイラスト、操作パネル、タッチパネル、Webページ設定画面について

周辺装置は基本的に別売品ですが、お買いあげいただいた複合機の種類によっては、一部標準装備されているものもあります。

複合機の機能や使いかたを説明するために、一部説明と異なる周辺装置の装着状態で説明している場合があります。内容によっては、モデルや周辺装置の装着状況によって使用できない場合があります。詳しくは、複合機に付属のユーザーズマニュアルを参照してください。

ガイドに記載している操作画面、表示されるメッセージ、キー名称などは改良変更などにより実際の表示と一部異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
ガイドで説明している内容は、フルカラー複合機を使用した状況で説明しています。
内容によっては、モノクロ複合機で使用できない内容があります。

Microsoft®、Windows®、Microsoft 365®、Internet Explorer®、Active Directory、Teams、Excelは、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

Teamsコネクター機能に関連する注意事項

- Teamsコネクター機能を使用したプリント結果は、他のプリント方法（プリンタードライバーなど）のプリント結果と同様の品質にならない場合があります。
また、ファイルの内容によっては、正しくプリントされないことや、プリントできないことがあります。
- 複合機を利用する国と地域によっては、Teamsコネクター機能の全部または一部がご利用になれない場合があります。
- 複合機を利用するネットワーク環境によっては、Teamsコネクター機能をご利用できない場合があります。また、ご利用になれる場合でも、処理に時間がかかる場合や、または途中で途切れる場合があります。
- 当社は、Teamsコネクター機能の継続性、接続の安定性などについて、一切保証いたしません。
またこれにより、お客様に生じた損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

Teamsコネクターを使用する前に

Teamsコネクターを使用する前に、まずTeamsコネクターのアプリケーションを複合機にインストールする必要があります。

Teamsコネクターのインストールについては、お買いあげの販売店、または複合機に付属のスタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。

Teamsコネクターの基本要件/推奨環境

項目		内容
複合機	Sharp OSA (BP-AM10)	必須
	ポート設定	下記のポートを「有効」であること。 <ul style="list-style-type: none"> サーバーポート： Sharp OSA (拡張プラットフォーム)：HTTP クライアントポート：HTTPS
	ダイレクトプリント拡張キット	xlsx、docx、pptxファイルの印刷時に必要
	その他ネットワーク設定	必要に応じ、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバー、プロキシサーバーなどを設定してください。

Teamsコネクターの初期値設定

「設定（管理者）」→ [システム設定] → [Sharp OSA設定] → [組み込みアプリケーション設定] で Teamsコネクターを選択して、表示されたページで [詳細設定] キーをクリックして、下記の設定ができます。

項目	内容
ファイル名	保存するスキャンデータのファイル名の初期値を設定します。
ファイル名に日時を含める	ファイル名に日時を含めるかを設定します。

初期値ファイルのインポート/エクスポート

ある複合機でTeamsコネクターを使用しているときに、そのコネクターで使用している初期値を他の複合機のコネクターで使用するためにエクスポートしたり、エクスポートした初期値ファイルをインポートする設定について説明します。

「設定（管理者）」→ [システム設定] → [Sharp OSA設定] → [組み込みアプリケーション設定] でTeamsコネクターを選択します。

初期値ファイルをインポートしたときは、Teamsコネクターの詳細設定に以下の内容が登録されます。

項目	内容	
スキャンの設定項目	ファイル名	保存するスキャンデータのファイル名の初期値を設定します。
	ファイル名に日時を含める	ファイル名に日時を含めるかを設定します。
	カラーモード	カラーモードを設定します。
	解像度	解像度を設定します。
	フォーマット	保存するファイルフォーマットを設定します。
	原稿	原稿を設定します。
	濃度	画像の濃さを設定します。
	大量原稿モード	大量原稿モードの使用を設定します。
	白紙飛ばし	白紙飛ばしの使用を設定します。

項目		内容
プリントの設定項目	用紙サイズ	用紙サイズを設定します。
	両面印刷	両面印刷を設定します。
	ページ集約	ページ集約を設定します。
	ソート/グループ	出力でソートまたはグループが設定できます。
	ステープルソート*	ステープルソートを設定します。
	パンチ*	パンチを設定します。
	白黒で印刷する	ファイルを白黒でプリントします。
	フィットページ	ファイルを用紙サイズいっぱい拡大して印刷します。

※「ステープルソート」は、インナーフィニッシャー、フィニッシャー、サドルフィニッシャーのいずれかの装着が必要です。
「パンチ」は、インナーフィニッシャー、フィニッシャー、サドルフィニッシャーのいずれかを装着し、加えてパンチユニットの装着が必要です。

管理者による初期操作を行う

初めてTeamsコネクターを使用するときは、Microsoft 365の管理者（テナント管理者）による「アクセス許可操作」と「一般ユーザーのアクセスの許可を代行する操作」が必要です。

1台の複合機で1回操作を行えば、対象となる複合機を複数台お使いの場合でも、他の複合機で同様の操作を行なう必要はありません。また、一般ユーザーは承諾操作なしでTeamsコネクターを利用できます。

1



Teams Connector

ホーム画面の [Teams Connector] キーをタップする



ホーム画面上にTeamsコネクターアイコンがない場合は、複合機のシステム設定のホーム画面設定で、Teamsコネクターをホーム画面に登録してください。

2

Microsoft Teamsのログイン画面が表示されるので、Microsoft 365テナント管理者のIDとパスワードを入力してサインインする

サインインに成功すると、「要求されているアクセス許可」画面が表示されます。

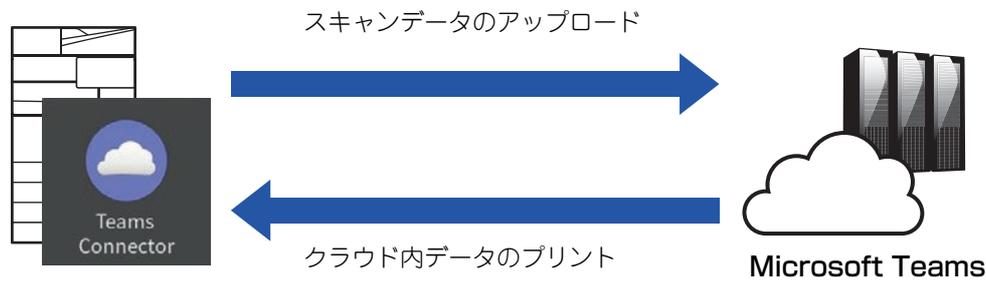
3

[組織の代理として同意する]を選択し、[承諾]を選択する



[組織の代理として同意する]を選択せずに承諾すると、一般ユーザーはTeamsコネクターを使用できません。
この場合、WebブラウザでAzure ポータルサイトへアクセスし、「Azure AD」ページ > 「エンタープライズアプリ」ページを開き、エンタープライズアプリ一覧から「Teams Connector (Sharp)」を削除してください。
削除後にTeamsコネクターの初期操作を再度行ってください。

Teamsコネクターを使用する

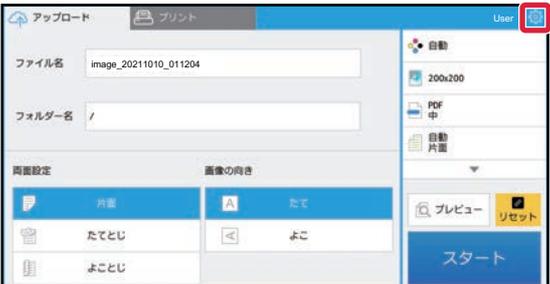


1  ホーム画面の [Teams Connector] キーをタップする

 ホーム画面上にTeamsコネクターアイコンがない場合は、複合機のシステム設定のホーム画面設定で、Teamsコネクターをホーム画面に登録してください。

2 Microsoft Teamsのログイン画面が表示されるので、ログインに使用するMicrosoft 365のIDとパスワードを入力し、[OK] キーをタップする

3  原稿をスキャンし、アップロードしたいときは、[アップロード] タブをタップする
ファイルをプリントしたいときは、[プリント] タブをタップする

4  作業が終了し、ログアウトしたいときは、 をタップし、[別アカウントでログインする]をタップする
ログイン画面に戻ります。

データをプリントする

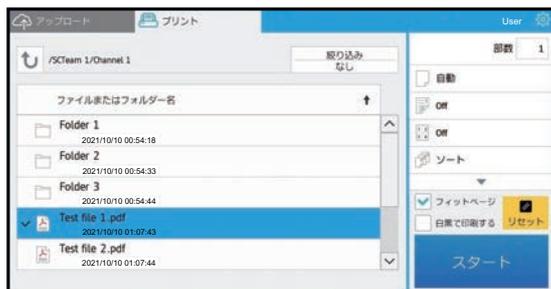
プリントしたいファイルを選択します。

最大10ファイルを同時にプリントできます。また、16件のプリントジョブを予約できます。

1 ログイン後の画面で[プリント]タブをタップし、プリントファイルが格納されているチームまたはチャンネルを選択する

チームまたはチャンネル内のファイルを表示します。

2



プリントするファイルをタップする

プリントするファイルがフォルダーに格納されている場合は、フォルダーを選択します。

プリント設定は、画面右側のメニューで変更することができます。

3

[スタート] キーをタップする

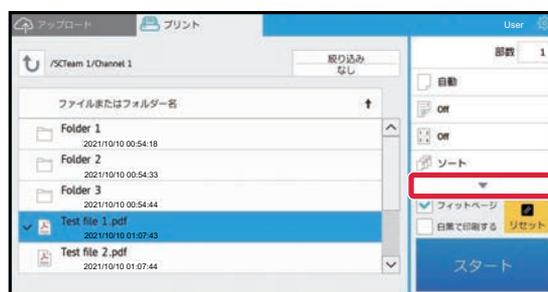
選択したファイルをプリントします。

プリントの設定項目

単一のファイルをプリントするときは、次の設定を変更できます。複数のファイルを選択した場合は、部数のみ変更でき、それ以外は初期値でプリントされます。

項目	初期値	内容
部数	1	1～9999まで設定できます。
用紙サイズ	自動	用紙サイズを設定します。
両面印刷	無効	両面印刷を設定します。
ページ集約	無効	ページ集約を設定します。
ステーブルソート*	無効	ステーブルソートを設定します。
ソート/グループ	ソート	出力でソートまたはグループが設定できます。
パンチ*	無効	パンチを設定します。
印刷対象*	選択されたシート	Excelファイルをプリント時のみ表示。シートをプリントするか、ブック全体をプリントするかを設定します。
フィットページ	有効	ファイルを用紙サイズいっぱいに拡大して印刷します。
白黒で印刷する	無効	ファイルを白黒でプリントします。

※「ステーブルソート」は、インナーフィニッシャー、フィニッシャー、サドルフィニッシャーのいずれかの装着が必要です。
「パンチ」は、インナーフィニッシャー、フィニッシャー、サドルフィニッシャーのいずれかを装着し、加えてパンチユニットの装着が必要です。
「印刷対象」は、使用する機種によっては、ダイレクトプリント拡張キットが必要です。



▼をタップすると、プリントで使用できるすべての設定項目が表示されます。

データをスキャン/アップロードする

複合機でスキャンしたデータをMicrosoft Teamsにアップロードします。保存先のフォルダーを選択します。スキャンデータは、システム設定（管理者）の「送信データ上限値設定（FTP/デスクトップ/共有フォルダー）」で設定された容量、もしくは1ファイル9999枚（ページ）までのデータがアップロードできます。

1

複合機に原稿をセットする

原稿のセット方法については、複合機に付属の取扱説明書を参照してください。

2



フォルダー名をタップする

Microsoft Teamsで登録されているチームまたはチャンネルが表示されます。

3

保存したいチーム、チャンネル、フォルダーを選択する

保存したいチーム、チャンネル、フォルダーをタップし、[OK] キーをタップします。手順2の画面に戻ります。フォルダー名には、選択したフォルダーが表示されます。

4

[スタート] キーをタップする

選択したファイルをスキャンします。

スキヤンの設定項目

基本画面

項目	内容
ファイル名	ファイル名を設定します。 Teamsコネクターの詳細設定にある「ファイル名」の登録内容が最初に表示されます。 Teamsコネクターの詳細設定にある「ファイル名に日時を含める」が有効のときは、スキャンした日時がファイル名の入力欄に表示されます。
フォルダー名	ファイルの保存先を指定します。
両面設定	原稿の両面読み取り時の設定を行います。
画像の向き	原稿の読み取り時の画像の向きを設定します。

スキャン設定画面

スキャンをするときは、以下の項目を設定できます。

項目	初期値	内容
カラーモード	自動	カラーモードを設定します
解像度	200dpi	解像度を設定します。
フォーマット	PDF	保存するファイルフォーマットを設定します。
原稿	自動	原稿を設定します。
濃度	自動	画像の濃さを設定します。
大量原稿モード	無効	大量原稿モードの使用を設定します。
白紙飛ばし	無効	白紙飛ばしの使用を設定します。
プレビュー	—	スキャンの実行前に、スキャンデータをプレビュー表示します。



▼をタップすると、スキャンで使用できるすべての設定項目が表示されます。

設定項目の初期値を変更する/工場出荷時の状態に戻す

各設定を変更してから  をタップし、[現在の設定値を初期値にする]をタップすると、現在の設定値がログイン時の初期値となります。

[初期値を工場出荷値に戻す]をタップすると、設定項目の初期値が工場出荷時の状態に戻ります。
パスワードの入力画面が表示された場合は、本機の管理者パスワードを入力してください。

シャープ株式会社